

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号 D-3-1
事業名 市道湊 1-1 号線法面保護工事
事業費 総額 118,335 千円 (内訳: 設計費 3,496 千円, 工事費 114,839 千円)
事業期間 平成 24 年度～平成 25 年度
事業目的・事業地区 那珂湊地区の海岸線に沿う幹線道路である市道湊 1-1 号線は、津波及び液状化により、延長 400m に及ぶ大規模な亀裂や地盤沈下が発生したほか、沿線で法面の崩落が確認され、土質調査を実施した結果、法面の崩壊の恐れが極めて高いことが明らかとなった。 法面对策工として、軽量盛土工法 (EPS 工法) による法面保護等を実施する。
事業結果 ・ 湊 1-1 設計費 3,496 千円, 工事費 114,839 千円 工事内容: 軽量盛土工 1,167 m <sup>3</sup> , ロックボルト工 33 本 切土補強工 264 本, モルタル吹付工 531 m <sup>2</sup> 【整備前】 【整備後】
 
事業の実績に関する評価 ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 市道湊 1-1 号線は那珂湊地区から平磯, 磯崎地区を結ぶ主要な生活道路として多くの地元住民に利用されている。本事業の結果、法面の崩壊の危険性が低くなり、安全性が確保された。 ② コストに関する調査・分析・評価 工法について、より安価で一般的な切土工の検討を行ったが、安全性の問題から軽量盛土工法を採用した。工事費用の積算などについては、茨城県の設定する積算基準及び標準歩掛を使用しており、適正であると言える。

③ 事業手法に関する調査・分析・評価

	当初想定	実績
設計	平成 24 年度	平成 24 年度
工事		平成 25 年度

盛土の工法について検討を行った結果、安全性の観点などを考慮して当初予定していた工法から変更を加えることになったため、当初計画から事業期間を1年延伸した。

事業担当部局

ひたちなか市建設部道路管理課 維持補修係 電話番号：029-273-0111(内線 6116)